

# 接続期カリキュラム(5歳9月～1年生1学期)(例)

～5歳9月 → 小学校入学 → 1年1学期～

接続前期

接続中期

接続後期

学びの一貫性・連続性

生きる力の基礎を育てる

生きる力を育てる

学びの  
基礎力  
の育成

「学びの自立」…自分にとって興味・関心があり、価値があると感じられる活動を自ら進んで行うとともに、人の話をよく聞いてそれを参考にして自分の考えを整理したり、さらに考えを深めたりして、自分の思いや考えなどを適切な方法で表現すること  
 「生活上の自立」…生活上必要な習慣や技能を身に付けて、身近な人々、社会及び自然と適切に関わりながら、自らよりよい生活を創り出していくこと  
 「精神的な自立」…自分のよさや可能性に気付き、意欲や自信をもつことによって、現在及び将来における自分自身の在り方に夢や希望をもち、前向きに生活していくこと

学力の三つの要素を培う

基礎的・基本的な知識・技能  
課題解決のために必要な思考力・判断力・表現力等  
主体的に学習に取り組む態度

キャリア教育の基礎を培う

小学校へつながる保育・教育活動

幼稚園・保育所等での経験を生かした指導の工夫

- ・1日の流れを知らせ、おおまかな時間の見通しをもたせる。
- ・着替えや整理整頓を最後まで自分でする経験を増やす。
- ・思いを伝えたり、分からないことを聞いたりする場を増やす。
- ・基本的な生活習慣の確立のため、家庭との連携を密にする。

生活する力

- ・時計を活用し、見通しと予測をもって活動させる。
- ・道具や配布物の整理、食事、身支度をする力を養う。
- ・困ったときに人の力を借りて乗り越える経験を重ねる。
- ・家庭と連携して、規則正しい生活習慣の定着を図る。

- ・話す人の方を見て内容を聞き取る経験を重ねる。
- ・読み聞かせや言葉のやり取りを楽しませる。
- ・諸感覚を使った遊びを通して、感じ、考える感覚を磨く。
- ・全身を使って、いろいろな表現を楽しむ活動を増やす。

学ぶ力

- ・全身で話を聞き、内容を理解し考える経験をさせる。
- ・読み聞かせを継続し、想像し考える経験をさせる。
- ・体験的な活動を通して、諸感覚で感じ考える習慣を付ける。
- ・運動・音楽・創作活動を通して、楽しく自己表現させる。

- ・生活や遊びの中で、ルールを守る経験を重ねる。
- ・目的に向けみんなでやり遂げたという満足感を味わわせる。
- ・相談や互いの考えに折り合いをつける経験を重ねる。
- ・遊びや行事の後にシェアリングを行い、思いを共有する。

関わる力

- ・学校の約束やルールは必ず守るという意識をもたせる。
- ・目的やルールを話し合い、協力する楽しさを味わわせる。
- ・折り合いをつける体験を重ね、友達との関わりを広げる。
- ・伝え合いや振り返りを行い、友達と自分のよさに気付かせる。